

Ⅱ—9 災害時や緊急時への備えについて

1 「避難場所」や「避難所」の認知状況

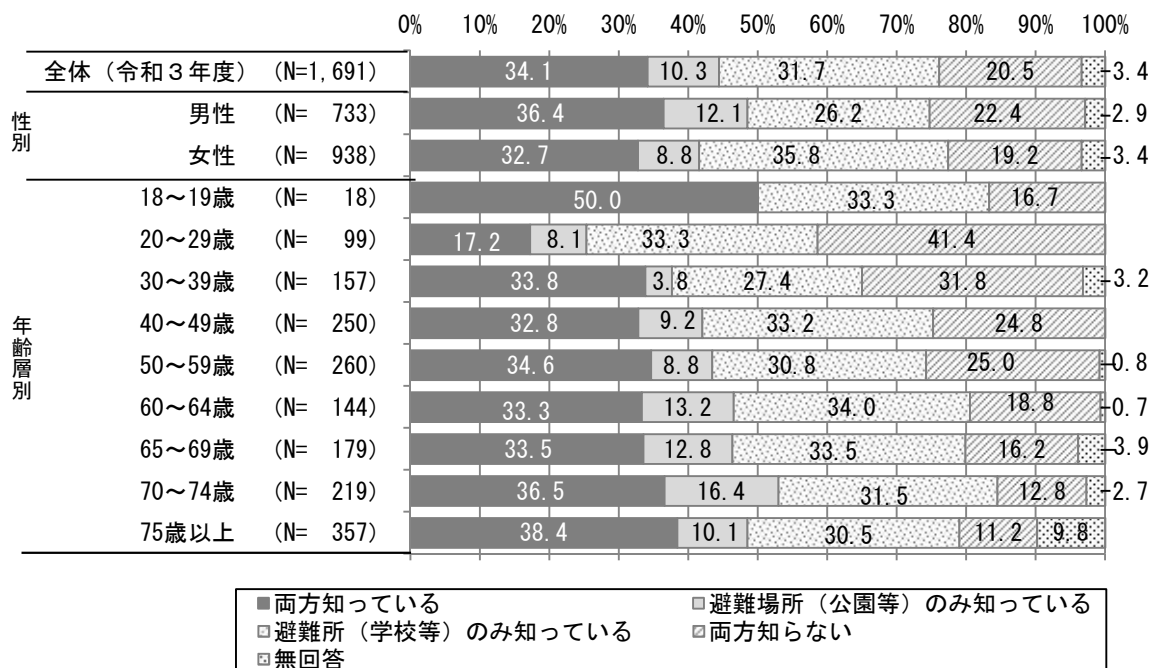
問1 災害に備え、一時的な「避難場所」に公園を、冬季など屋外避難が不可能なときや家屋が被災したときの「避難所」に学校などが指定されていますが、あなたは避難場所や避難所がどこにあるかを知っていますか。(〇は1つ)

「避難場所」や「避難所」の認知状況について、全体では、「両方知っている」が34.1%で最も高く、「避難場所（公園等）のみ知っている」が10.3%、「避難所（学校等）のみ知っている」が31.7%、「両方知らない」が20.5%となっている。

性別にみると、「両方知っている」は男性が36.4%、女性が32.7%で男性が3.7ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、「両方知っている」の割合が最も高いのは18～19歳で、「両方知らない」の割合が高いのは20～29歳となっている。

【「避難場所」や「避難所」の認知状況】（性別，年齢層別）



2 災害に備えた備蓄状況

問2 災害に備え、食品、飲料水その他生活必需品などを備蓄していますか。(〇は1つ)

災害に備えた備蓄状況について、全体では、「一部備蓄している」が、52.5%と最も高くなっている。

性別にみると、「3日以上備蓄している」、「一部備蓄している」を合わせた割合は、男性が58.1%、女性が66.6%で、女性が8.5ポイント上回っている。

年齢層別にみると、「3日以上備蓄している」と「一部備蓄している」を合わせた割合は40～49歳が69.2%で最も高く、次いで、70～74歳(67.1%)、50～59歳(63.1%)となっている。一方、18～19歳が50.0%と最も低くなっている。

【災害に備えた備蓄状況】(性別, 年齢層別)

